

2021年5月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ア ラ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 飛 鳥 貴 雄
(コード番号：7044 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 下 川 剛 司
(TEL 03-6362-6831)

オールデータパートナーとして CMO・CDO と並走

『通販 DX サービス』提供開始

ブランディングから LTV 向上まですべてのデータを可視化し最適化へ

ヘルスケア、ビューティ、食品領域で KPI 保証サービスを展開するマーケティングコミットカンパニー、株式会社ピアラ（本社：東京都渋谷区、代表：飛鳥貴雄、以下「当社」）は、オンラインとオフラインのデータを一元管理し、ブランディングから LTV 向上までを一気通貫で最適化する「通販 DX サービス」を開始します。

■ WEB 広告市場 景表法・薬機法厳重化で中長期的にクリーンな市場に移行へ



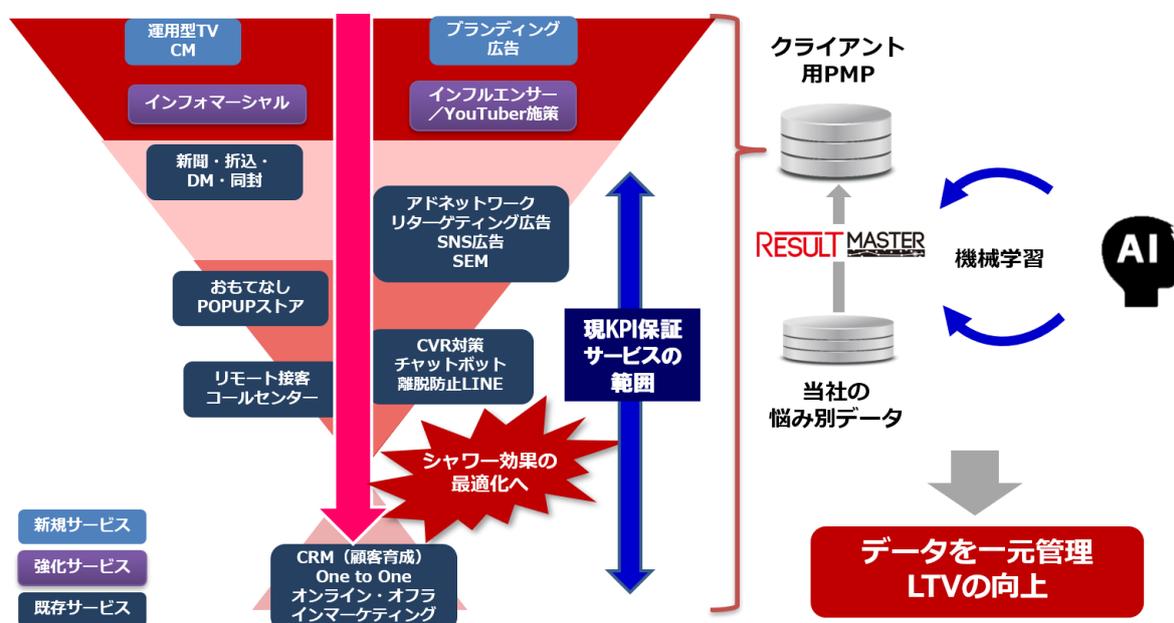
当社は、正しい広告表現を遵守することで、クリエイティブの安全性を担保し、健全なマーケティングを実施してまいりました。クリーンで安全な広告を求め、通販事業者から当社へのご依頼は増化している状況にあります。ただ、中長期的にみると、規制立法の厳重化により違反広告が減少し、広告業界がクリーンになることが予想されるものの、いまだに市場では景表法や薬機法に違反している広告が散見され、それらの違反広告と、法律に則った当社の広告を比較すると、違反広告のほうが目につきやすいため、当社の広告からヒットが生まれにくい状況であることも事実です。

またメーカーの立場では、ブランディング等の効果が可視化できない、データが色々なところに散らばっていて統合した分析ができない、また、デジタルトランスフォーメーション（DX）に費用が大きくなり、投資に着手が出来ないなどの様々な問題が散見される状況にあります。

当社はこういった状況を受け、WEB を中心とした KPI 保証による新規顧客の獲得や既存顧客の育成を中心としていた事業形態から、ブランディング広告や TVCM 等にも事業領域を拡大し、トータルのマーケティング効果の最適化を狙います。そのためメーカー独自のプライベート DMP を構築しオンライン・オフラインのデータをそこに蓄積するとともに、独自 MA ツールで計測することで一気通貫で分析を行い、マーケティング効果を効率化するサービスに着手しました。当社が、マーケティング支援をすることにより、メーカー側で DX にかかる大きな投資をすることなく、通販 DX を推進することが可能となります。

■「通販 DX サービス」の意義

当社は、通販事業者のさらなる成長をサポートするため、これまでデータ化されていなかったオフラインのデータやインフルエンサー・オンラインマーケティングのデータを統合・一元管理し、これまでの事業の中心であった KPI 保証による WEB 広告での獲得施策という枠を超え、クライアントの CMO※1、CDO※2 のデータパートナーとして、運用型 TVCM や認知広告、インフルエンサーの活用などのブランディングから新規顧客の獲得の効率化、LTV の向上までを一気通貫で支援してまいります。



「通販 DX サービス」全体図

当社独自の MA ツール「RESULT MASTER」は、オフラインのデータを計測するための機能を加え、ユーザーの位置情報や、時間、検索数など相対的に効果を分析することで EC を含めた売上アップを最適化する運用ができる仕様へとバージョンアップし、データの一元管理が可能となりました。プライベート DMP の基礎は、GCP※4 の機能を使用しており、安価にデータを蓄積できる状況で、当社がデータ整理を行い、分析し利用できる環境を構築いたします。

「RESULT MASTER」には、当社がこれまで支援してきた、ヘルスケア・ビューティ、食品領域における 800 社以上のデータが蓄積されています。今後「RESULT MASTER」にオフライン・オンラインに関わらずクライアントの全てのデータを入力し、既存のデータと結び付けることで、AI が学習を繰り返し、ブランディングから LTV の向上までをワンストップでサポートすることが可能となります。

また Cookie※3 規制が懸念される中で、「RESULT MASTER」には Facebook 社のコンバージョン API※4 を連携していることから、的確な広告運用、精度の高い広告効果の計測を行うことが可能となっております。今後他の脱 Cookie 技術が構築された場合にも、速やかに対応できる環境を構築していく予定です。

当社の意義	クライアントのメリット
<p>オフラインDX化及びインフルエンサー等のデータも取得することで、WEB影響の受けにくい手法の増加で安定的なヒット商品を生み出し業績拡大へつなげる</p>	<p>コストを基本かけず、バラバラに分散しているデータを当社が一元管理し、データ整理、分析できる環境構築ができる</p>
<p>オールドメディアの紙媒体等オフライン広告をDX化することで、効率もアップし、WEBとオフラインシナジーが可能に。市場も拡大の可能性も</p>	<p>EC及び売上への成果が見えにくかったオフライン広告をDX化し、さらにインフルエンサーやCM等も、購入までの貢献分析から最適化を図れる</p>
<p>CMやインフルエンサーなどブランディング領域も一気に支援することで取引高アップや大型リプレイスも可能に</p>	<p>既存代理店などから変更しても実績コストは変わらずリスク無く当社の最適化サービスが受けられる</p>

当社が「通販 DX サービス」を行う意義とメーカー側のメリット



通販 DX サービス一例

当社は、次のフェーズでクライアントの CMO・CDO と並走するデータパートナーとして、通販事業者のさらなる成長の支援、ゲームチェンジの実現を図ってまいります。

CMO※1 : Chief Marketing Officer の略、最高マーケティング責任者

CDO※2 : Chief Digital Officer の略、最高デジタル責任者

Cookie※3 : ウェブブラウザに保存された情報のこと

コンバージョン API※4 : 主要なウェブイベントやオフラインイベントおよび顧客のアクションを自分のサーバーから Facebook のサーバーに直接共有するための Facebook ビジネスツール

GCP※4 : Google Cloud Platform の略、Google が提供するクラウドコンピューティングサービスの総称

【株式会社ピアラ 会社概要】

商 号 : 株式会社ピアラ

代 表 者 : 代表取締役社長 飛鳥 貴雄

所 在 地 : 〒150-6013 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー 13 階

設 立 : 2004 年 3 月

事 業 内 容 : 1 .EC マーケティングテック事業 2 .広告マーケティング事業

資 本 金 : 849 百万円 (2021 年 3 月末)

証 券 コード : 東京証券取引所市場第一部 7044

関 連 会 社 : 比智 (杭州) 商貿有限公司、PIATEC (Thailand) Co., Ltd.、
株式会社 PIALab.、台湾比智商貿股份有限公司、
CHANNEL J (THAILAND) Co., Ltd.、PG-Trading (Vietnam) Co., Ltd.
株式会社ピアラベンチャーズ

U R L : <https://www.piala.co.jp/>